

### 54. くん煙法（自燃くん煙）

・殺菌剤

FRAC コード	作物名	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
2	きゅうり	ロブラールくん煙剤	くん煙	収穫前日まで	4回以内	

・殺菌剤（参考農薬）

FRAC コード	作物名	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
2	トマト	ロブラールくん煙剤	くん煙	収穫前日まで	3回以内	
	ミニトマト					
9	きゅうり	フルピカくん煙剤	くん煙(通常10～15時間)	収穫前日まで	4回以内	
2	いちご	スミレックスくん煙顆粒	くん煙	収穫前日まで	3回以内	
9		フルピカくん煙剤	くん煙(通常10～15時間)	収穫前日まで	3回以内	

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、「FRACコード」や「IRACコード」を参考にしながら他系統剤とのローテーション使用を心掛ける（「薬剤抵抗性管理」参照）。

作物名	薬剤名	対象病害虫	使用量	注意事項
トマト ミニトマト	[参考農薬] ロブラール くん煙剤	菌核病 灰色かび病	くん煙室容積 300～400 m <sup>3</sup> (高さ2m、床面積 150～200 m <sup>2</sup> )当り 100g(50g×2個)	1. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤を連用しない。 2. 定植直後や幼苗、軟弱苗などの草勢の弱っている時は、葉害を生じる恐れがあるので使用しない。 3. 作物がハウスの天井に触れる位に大きくなっている場合は、上方にたまった濃煙に触れる部分に葉害を生じる恐れがあるので、使用しない。
きゅうり	ロブラール くん煙剤	灰色かび病 菌核病	くん煙室容積 300～400 m <sup>3</sup> (高さ2m、床面積 150～200 m <sup>2</sup> )当り 100g(50g×2個)	1. トマト、ミニトマトの項に準ずる。
	[参考農薬] フルピカ くん煙剤	灰色かび病	くん煙容積 500 m <sup>3</sup> (高さ2m、床面積 250 m <sup>2</sup> ) 当り 50g(1錠)	1. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤を連用しない。
いちご	[参考農薬] スミレックス くん煙顆粒	灰色かび病	くん煙容積 100 m <sup>3</sup> (床面積 50 m <sup>2</sup> ×高さ2m) 当り 6g	1. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤を連用しない。 2. 定植直後や幼苗、軟弱苗などの草勢の弱っている時は、葉害を生じる恐れがあるので使用しない。
	[参考農薬] フルピカ くん煙剤	灰色かび病 うどんこ病	くん煙容積 500 m <sup>3</sup> (床面積 250 m <sup>2</sup> ×高さ2m) 当り 50g(1錠)	1. 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤を連用しない。

#### 【くん煙消毒上の注意】

- (1) くん煙を行う時は、ハウス内に隙間風が入らないように破損箇所を補修し、換気扇を止めてから行う。
- (2) ハウス内の温度が 30℃以上の高温の時は、日中を避け、できるだけ夕方に処理して、翌朝に開放するようにし、その間はハウス内に入らない。
- (3) 作業の都合でハウスの間口や天窓を開放する必要がある場合は、くん煙後最低2時間経ってからにする。
- (4) 風の強い日は、煙が片寄る心配もあるので使用を避ける。 (続く)
- (5) くん煙中はハウスに入らないようにし、薬剤でカブレやすい人は管理作業を行う前に必ず保護クリームを塗る。
- (6) 噴煙が直接作物にかからないようにする。また設置場所の火災に注意する。
- (7) 他剤との同時くん煙は避ける。